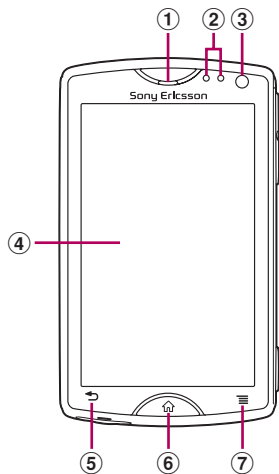


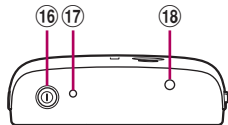
基本操作

各部の名称と機能

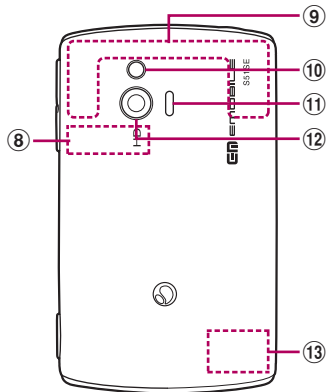
■ 前面



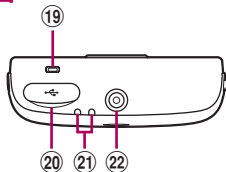
■ 上側面



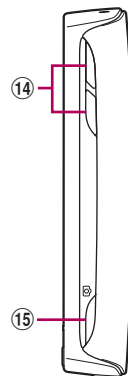
■ 背面







■ 下側面



■ 側面



- ① 受話口
- ② 近接センサー：タッチスクリーンのオンとオフを切り替えて、通話中の誤動作を防止します。
- ③ ライトセンサー：画面の明るさの自動調整に使用されます。
- ④ タッチスクリーン
- ⑤ バックキー：（1つ前の画面に戻ります。）
- ⑥ ホームキー：（ホーム画面を表示します。）
- ⑦ メニューキー：（操作状況に応じたメニューを表示します。）
- ⑧ GPSアンテナ部
- ⑨ 内蔵アンテナ部
- ⑩ フラッシュ／フォトライト
- ⑪ スピーカー
- ⑫ カメラレンズ
- ⑬ Wi-Fi／Bluetooth®アンテナ部
- ⑭ 音量キー／ズームキー：
- ⑮ カメラキー
- ⑯ 電源キー／画面ロックキー：Ⓞ
- ⑰ 通知LED：電源状態、メールの受信通知、着信通知を示します。
- ⑱ セカンドマイク：通話相手が聞き取りやすいようにノイズを抑制します。
- ⑲ 送話口（マイク）
- ⑳ microUSB接続端子
- ㉑ ストラップホール
- ㉒ イヤホンマイク接続端子

充電する

お買い上げ時は、本機の電池パックは十分に充電されていません。

■ 電池パックをご利用になる前に

初めてお使いになるときや、長時間お使いにならなかったときは、必ず充電してからお使いください。

- 充電時間、待受時間、通話時間などの目安は、「主な仕様」(P.161)をご参照ください。
- 電池パック単体では充電できません。本機に電池パックを取り付けた状態で充電してください。
- 電池パックや本機、ACアダプタ、USBケーブルの金属部分（充電端子）が汚れると、接触が悪くなり、電源が切れたり、充電できないことがありますので、乾いた綿棒などで拭いてください。
- 電池パックの使用時間は、充電／放電の繰り返しにより徐々に短くなります。正しい手順で電池パックを充電しても使用時間が短い場合は、新しい電池パックに交換してください。

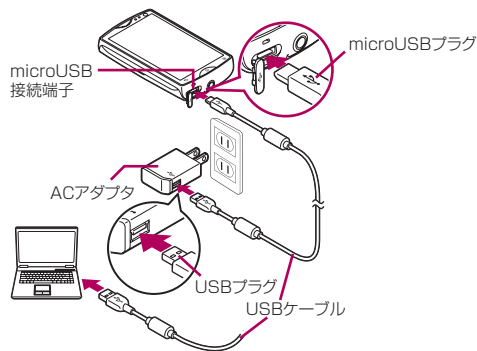
■ ACアダプタを使って充電する

- 1 microUSB接続端子のキャップを開く
- 2 USBケーブルのmicroUSBプラグを本機のmicroUSB接続端子に水平に差し込む
- 3 USBケーブルのUSBプラグをACアダプタのUSB接続端子に水平に差し込み、ACアダプタのプラグを電源コンセントに差し込む
- 4 充電が終わったら、ACアダプタを電源コンセントから取り外し、USBケーブルを本機とACアダプタから取り外す

■ パソコンを使って充電する

- 1 microUSB接続端子のキャップを開く
- 2 USBケーブルのmicroUSBプラグを本機のmicroUSB接続端子に水平に差し込む
- 3 USBケーブルのUSBプラグをパソコンのUSBポートに水平に差し込む
 - 本機に「PC Companionソフトウェア」画面 (P.144) が表示された場合は、「スキップ」をタップします。この画面を表示しないようにするには、「今後表示しない」にチェックを入れます。
 - パソコン上に新しいハードウェアの検索などの画面が表示されたら「キャンセル」を選択してください。

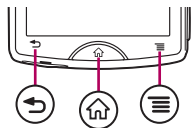
4 充電が終わったら、USBケーブルを本機とパソコンのUSBポートから取り外す



◆お知らせ

- 本機のmicroUSB接続端子に充電などのためUSBケーブル接続を行った場合は、操作はできませんが電源はオンになります。このため、航空機内や病院など、使用を禁止された区域ではUSBケーブル接続を行わないようご注意ください。
- ACアダプタやUSBケーブルのプラグは無理な力が入らないように水平に抜き差ししてください。破損や故障の原因となります。
- 接続方向をよくご確認のうえ、正しく接続してください。無理に接続すると破損の原因となります。

キー操作の基本



タッチスクリーン下の 、、 の各ハードウェアキーの主な操作は次のとおりです。

キー	説明
バック	1つ前の画面に戻ります。また、ダイアログ、メニュー、通知パネル、ソフトウェアキーボードなどを閉じます。
ホーム	ホーム画面を表示します。長押しすると、最近使用したアプリケーションのウィンドウを開きます。
メニュー	現在の画面またはアプリケーションで実行できるメニューを表示します。文字入力時にロングタッチすると、ソフトウェアキーボードを表示/非表示できます。ホーム画面でロングタッチしてソフトウェアキーボードを表示させ、いずれかのキーをタップすると、Google検索が起動します。

アプリケーションメニュー

画面のメニューを表示する方法は、メニューキー () をタップして表示する方法と、入力欄や項目をロングタッチして表示する方法の2種類があります。

使用しているアプリケーションや画面によって、表示されるメニューは異なります。

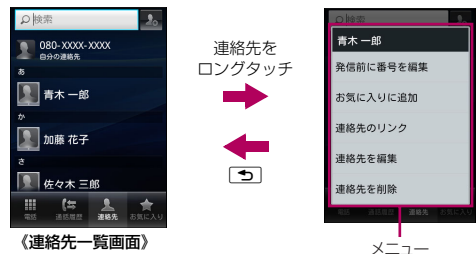
■ アプリケーションメニューを開く

1 アプリケーションの使用中に /項目をロングタッチ

例：連絡先一覧画面で をタップする場合



例：連絡先一覧画面で連絡先をロングタッチする場合



※お知らせ

- メニューが使用できないアプリケーションもあります。

タッチスクリーンの使いかた

タッチスクリーン上の操作

本機のディスプレイはタッチスクリーンになっており、指で直接触れて操作します。

静電気を使って指の動作を感知することでタッチスクリーンを操作する仕様となっています。

■ タッチスクリーン利用上のご注意

- タッチスクリーンは指で軽く触れるように設計されています。指で強く押ししたり、先が尖ったもの（爪／ボールペン／ピンなど）を押し付けしないでください。
- 次の場合はタッチスクリーンに触れても動作しないことがあります。また、誤動作の原因となりますのでご注意ください。
 - 手袋をしたままでの操作
 - 爪の先での操作
 - 異物を操作面に乗せたままでの操作
 - 保護シートやシールなどを貼っての操作

■ タップ／ダブルタップ

アイコンやメニューなどの項目に指で軽く触れ、すぐに離します。

- 2回連続で同じ位置をすばやくタップする操作を、ダブルタップと呼びます。

■ ロングタッチ

アイコンやメニューなどの項目に指を触れた状態を保ちます。

■ スライド

画面内で表示しきれないときなど、画面に軽く触れたまま、目的の方向へなぞります。

■ ドラッグ

項目やアイコンを移動するときなど、画面に軽く触れ、本機が振動したら、触れたまま目的の位置までなぞり、指を離します。

■ フリック

画面を指ですばやく上下左右にはらうように操作します。

画面を切り替えたりスクロールしたりします。



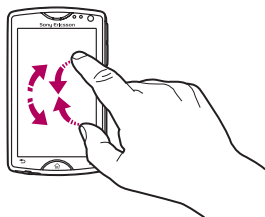
■ スクロール

- 画面でスクロールする方向に指をドラッグ／フリックします。
- すばやくスクロールするには、画面上の進みたい方向に指でフリックします。スクロールが自然に停止するまで待ちます。または、画面をタップするとすぐにスクロールが停止します。



■ ピンチ

2本の指で画面に触れたまま指を開いたり（ピンチアウト）、閉じたり（ピンチイン）します。

- 一部の画面では、ピンチアウトすると表示を拡大、ピンチインすると表示を縮小します。



◆ お知らせ

- 表示の拡大／縮小は、ダブルタップやズームコントロールアイコン（ / ）をタップしても変更することができます。ズームコントロールアイコンは、好きな方向に画面をドラッグすると表示される場合があります。
- 写真や地図を表示したり、ウェブサイトを開覧する際、ズーム機能を使用しません。

■ アプリケーションを開く／項目を選択する

1 アプリケーション／項目をタップ

■ 項目にチェックを入れる／チェックを外す

チェックボックスまたはラジオボタンにチェックマークを入れたり、チェックマークを外すことにより、項目のオン／オフを切り替えることができます。

- 項目のオン／オフを切り替えるには、チェックボックスまたはラジオボタンをタップします。

■ チェックボックス

状態	チェックボックス
チェック入	<input checked="" type="checkbox"/>
チェック切	<input type="checkbox"/>

■ ラジオボタン

状態	ラジオボタン
チェック入	<input checked="" type="radio"/>
チェック切	<input type="radio"/>

ホーム画面

ホーム画面は本機操作上のスタート画面です。ホーム画面はアプリケーションのショートカットやウィジェットを追加・移動したり、壁紙を変えるなどカスタマイズできます。ホーム画面の4つのコーナーから、アプリケーションやウェブページのショートカットにすばやくアクセスできます。ホーム画面は左右2画面ずつ拡張が可能です。

■ ホーム画面の見かた



※実際の画面とは異なる場合があります。

- ① ショートカット（コーナー）
アプリケーションを起動します。
- ② ウィジェット
ウィジェットの起動や操作を行います。
- ③ ホーム画面位置（P.35）
- ④ ステータスバー（P.43）
- ⑤ アプリケーションアイコン
タップするとアプリケーション画面が表示されます。

■ ホーム画面を表示する

- 1 を押す

■ ホーム画面を切り替える

- 1 ホーム画面を左右にスライド／フリック

隣り合ったホーム画面に移動します。

- ・ ホーム画面上部に表示される で、現在表示しているホーム画面の位置を確認できます。

ウィジェット

ウィジェットは、ホーム画面からダイレクトに使用できるアプリケーションです。例えば、ミュージックプレーヤーウィジェットは、直接音楽の再生ができ、Sony Ericsson Timescapeウィジェットはメッセージの着信を表示します。

■ ウィジェットをホーム画面に追加する

- 1 ホーム画面で ▶ 「追加」
- 2 「ウィジェット」
- 3 追加するウィジェットを選択

■ ホーム画面のウィジェットを一覧表示する

- 1 ホーム画面でピンチイン

ホーム画面に追加しているウィジェットの一覧が表示されます。

◆お知らせ

- ・ ウィジェットを一覧表示し、任意のウィジェットをタップすると、そのウィジェットが含まれるホーム画面を表示できます。

ホーム画面を変更する


ホーム画面をカスタマイズし、そこから起動できる機能を変更します。ショートカットの追加、フォルダの作成、アイコンの移動などの操作を行うことができます。

■ ホーム画面でメニューを開く


ホーム画面のメニューは、次の2つの方法で開くことができます。

- ホーム画面で  ▶ 「追加」
- ホーム画面の任意の場所をロングタッチ


■ ホーム画面にショートカットを追加する

- 1 ホーム画面で  ▶ 「追加」
- 2 「ショートカット」
- 3 追加するショートカットを選択

◆お知らせ

- アプリケーションのショートカットの場合、ホーム画面で  ▶ アプリケーションをホーム画面が表示されるまでロングタッチ▶ショートカットを置く場所までドラッグしても追加できます。

■ ホーム画面にフォルダを作成する

- 1 ホーム画面で  ▶ 「追加」
- 2 「フォルダ」
- 3 フォルダの名前を入力▶ 「完了」

◆お知らせ

- ホーム画面でアイコンが拡大するまでロングタッチ▶別のアイコンの上にもドラッグしても、フォルダを作成できます。

■ フォルダに項目を追加する

- 1 ホーム画面でアイコンをロングタッチ
本機が振動し、アイコンが拡大します。
- 2 そのままフォルダの上までドラッグ



■ フォルダの名前を変更する

- 1 フォルダをタップ
- 2 フォルダのタイトルバーをタップ
- 3 フォルダの名前を入力▶ 「完了」

■ ホーム画面のアイコンを移動する

- 1 ホーム画面で移動するアイコンをロングタッチ
本機が振動し、アイコンが拡大します。
- 2 アイコンを新しい場所にドラッグ

■ ホーム画面のアイコンを削除する

- 1 ホーム画面で削除するアイコンをロングタッチ
本機が振動し、が画面下部に表示されます。
- 2 そのまま の上までドラッグ
アイコンが赤色になります。

ホーム画面のコーナーを変更する

ホーム画面のコーナーでは、よく使用するアプリケーションやウェブページのショートカット（ブックマーク）を追加したり並べ替えることができます。ショートカットは各コーナーに最大4つまで追加できます。

■ コーナーにアプリケーションを追加する

1 ホーム画面で をタップ

アプリケーション画面が表示されます。

2 アプリケーションをロングタッチ

本機が振動し、ホーム画面が表示されます。

3 追加するコーナーにドラッグ

■ コーナーにブックマークのショートカットを追加する

1 ホーム画面で ▶ 「追加」

2 「ショートカット」 ▶ 「ブックマーク」

3 追加するブックマークをタップ

ホーム画面にブックマークのショートカットが追加されます。

4 ホーム画面に追加されたショートカットアイコンをロングタッチ

本機が振動し、アイコンが拡大します。

5 追加するコーナーにドラッグ

■ コーナーのアイコンを削除する


1 ホーム画面で、削除するアイコンのあるコーナーをタップ

コーナーが拡大されます。

2 アイコンをロングタッチ

本機が振動します。

3 コーナーの外（ホーム画面）までドラッグ

 が画面下部に表示されます。

4 そのまま の上までドラッグ

アイコンが赤色になります。

■ コーナーのアイコンを移動する

1 ホーム画面で、移動するアイコンのあるコーナーをタップ

コーナーが拡大されます。

2 アイコンをロングタッチ

本機が振動します。

3 ホーム画面の新しい場所にドラッグ

ホーム画面の背景を変更する

壁紙と各種のテーマを使用し、ホーム画面を変更できます。

■ ホーム画面の壁紙を変更する

1 ホーム画面で  ▶ 「壁紙」


2 壁紙の種類を選択

3 画面の指示に従って操作

◇お知らせ

- 撮影した写真やアニメーションを壁紙として使用できます。「ライブ壁紙」のコンテンツはAndroidマーケットやウェブサイトからダウンロードすることもできます。

■ ホーム画面のテーマを変更する

1 ホーム画面で  ▶ 「テーマ」

2 テーマを選択

検索する

検索ボックスや音声検索を利用して、本機内やウェブサイト上の情報を検索できます。

■ 検索ボックスを利用する



ホーム画面上の検索ボックスに文字を入力して検索します。



〈検索ボックス〉


1 ホーム画面で検索ボックスをタップ

ソフトウェアキーボードが表示されます。

-  をタップすると、「すべて」「ウェブ」「アプリ」など検索する範囲を設定できます。
-  をタップすると、音声で検索語句を入力し、ウェブ上を検索できます。

2 入力欄に検索する語句を入力


入力した文字から始まるアプリケーションや検索候補などが入力欄の下に一覧表示されます。

3 検索項目を選択 /  をタップ

ブラウザが起動してGoogle検索の検索結果が表示されます。

一覧からアプリケーションを選択した場合は、アプリケーションが起動します。

◇お知らせ

- ホーム画面で  ▶ 「検索」と操作しても検索画面が表示されます。

■ 音声検索を利用する

検索する語句を音声で入力できます。

1 ホーム画面で  ▶ 「音声検索」

Google音声検索画面が表示されます。

2 送話口（マイク）に向かって検索語句を話す

ブラウザが起動してGoogle検索の検索結果が表示されます。

アプリケーション

ホーム画面のショートカット、またはアプリケーション画面からアプリケーションを開きます。

アプリケーション画面

アプリケーション画面には、本機にインストールやダウンロードしたアプリケーションが配置されています。

アプリケーション画面は切り替えることができます。





■ アプリケーション画面を表示する













1 ホーム画面で をタップ

■ アプリケーション画面を切り替える











1 アプリケーション画面で左右にスライド／フリック












■ 主なアプリケーションの種類


アイコン	アプリケーション	概要	参照先
	EMnetメール	EMnetメール、SMSの送受信、管理ができます。	P.73 P.76
	アプリ	Androidマーケットの中から人気・話題のアプリケーションを紹介します。	—
	電話帳	友人や同僚の連絡先を管理します。	P.67
	電話	電話の発信／着信、通話の切り替えが行えます。	P.59

アイコン	アプリケーション	概要	参照先
	ブラウザ	ウェブサイトの閲覧や、ファイルのダウンロードができます。	P.102
	Timescape™	ソーシャルネットワークサービス (SNS)、不在着信などの履歴を閲覧できません。履歴からは電話の発信などを行うことができます。	P.83
	設定	本機の各種設定を行います。	P.157
	セットアップガイド	セットアップガイドを表示します。	P.27
	ミュージック	microSDカードに保存した音楽データを再生します。	P.108
	ギャラリー	撮影した写真や動画、Picasa やFacebookなどにアップした画像を閲覧できます。	P.130
	アラーム	アラームの設定を行います。	P.92
	カメラ	写真の撮影、動画の録画ができます。	P.116
	Eメール	Eメール (複数のアカウントを使用可) を送受信します。	P.78
	マーケット	Androidマーケットにアクセスして新しいアプリケーションのダウンロード・購入ができます。	P.87
	Facebook	Facebookを起動します。	P.94
	カレンダー	カレンダーを表示して、予定の管理をします。	P.90


アイコン	アプリケーション	概要	参照先
	マップ	現在地の確認、他の場所の検索や経路検索などGoogleマップのサービスを利用できます。	P.148
	Gmail	Googleアカウントのメールを送受信できます。	P.81
	トーク	Googleトークを利用してチャットができます。	P.82
	ナビ	Googleマップナビを表示して、目的地への音声ナビゲーションなどを利用できます。	P.149
	プレイス	Googleマップ上に登録された現在地付近のお店など各種情報を利用できます。	P.148
	Latitude	地図上で特定の友人と位置の確認や位置情報などを共有できます。	P.150
	電卓	加算、減算、乗算、除算などの基本的な計算を行います。	-
	TrackID™	再生している音楽の情報を確認するサービスを利用できます。	P.113
	GREE	ゲームやコミュニティなどを楽しめるソーシャルネットワークサービス「GREE」を本機で利用するためのアプリケーションをインストールします。	-

アイコン	アプリケーション	概要	参照先
	Mobage	ゲームやコミュニティなどを楽しめるソーシャルネットワークサービス「mobage」(モバゲー)を本機で利用するためのアプリケーションをインストールします。	-
	ビデオマーケット	モバイル動画サービス「VideoMarket」を本機で利用するためのアプリケーションをインストールします。	-
	YouTube	世界中の動画を再生したり、録画した動画をアップロードできます。	P.136
	3Dアルバム	撮影した3Dスイングパノラマ写真を閲覧できます。	P.130
	ニュースと天気	現在地情報を取得して天気予報を表示したり、カテゴリごとの各種ニュースを閲覧できます。	-
	ダウンロード	ダウンロードの一覧を表示します。	P.106
	Adobe Reader	PDFファイルを閲覧できます。	-
	音楽と動画	Facebookで共有されている動画や音楽の一覧を表示します。	-
	OfficeSuite	Officeドキュメントを閲覧、表示できます。	-
	3Dカメラ	3Dスイングパノラマを撮影します。	P.120

アイコン	アプリケーション	概要	参照先
	検索	キーワードから本機内やウェブページを対象に検索できます。	P.38
	PlayNow	各種お得意情報が閲覧できるPlayNowのサイトに接続します。	—
	APPNAVI	Android端末専用のアプリケーションを紹介します。カテゴリやランキングなどからアプリケーションを検索できます。	—
	SE Store	本機のアクセサリ製品を紹介するサイトを表示します。	—
	キャンペーンナビ	キャンペーン情報を閲覧できます。	—
	音声検索	音声入力によりGoogle検索を利用できます。	P.38
	Connected devices	Connected devicesにてメディアサーバーの設定、管理を行います。	P.146
	更新センター	最新のソフトウェアとアプリケーションをSony Ericssonのウェブサイトから取得することができます。	P.155
	FMラジオ	FMラジオを利用できます。	P.114
	ゲームとアプリ	Facebookにログインして友達が使用しているアプリケーション情報を取得・確認できます。	—
	時計	時計を表示して、アラームの設定などができます。	P.91

アイコン	アプリケーション	概要	参照先
	LiveWare™ マネージャ	イヤホンマイク(試供品)や市販のイヤホンを接続したとき、またはUSBケーブルとACアダプタで充電接続したときなどに、選択したアプリケーションが自動的に起動するように設定できます。	—

■ ホーム画面にアプリケーションのショートカットを作成する

1 ホーム画面で  ▶ アプリケーションアイコンをホーム画面が表示されるまでロングタッチ

2 ショートカットを置く場所までドラッグ

アプリケーションを開く／閉じる


■ アプリケーションを開く

1 ホーム画面／アプリケーション画面でアプリケーションをタップ

■ アプリケーションを閉じる

1  をタップ

◆お知らせ

-  を押してアプリケーションを終了すると、一部のアプリケーションは一時停止されますが、その他のアプリケーションはバックグラウンドで継続して起動します。一時停止したアプリケーションはもう一度起動したときに一時停止したところから操作を続行できます。

最近使用したアプリケーションのウィンドウを開く

最近使用したアプリケーションを表示して起動できます。

1  を長押し

アプリケーションを並べ替える


アプリケーション画面に表示されるアプリケーションアイコンを移動して並べ替えることができます。

■ アプリケーションを並べ替える

1 ホーム画面で  をタップ
アプリケーション画面が表示されます。


2  ▶ 項目を選択

■ アプリケーションを指定して並べ替える


1 アプリケーション画面で 



2 並べ替えるアプリケーションのアイコンをロングタッチ
本機が振動し、アイコンが拡大します。

3 アイテムを新しい場所にドラッグ

4  をタップ
編集モードを終了します。

■ アプリケーションをアンインストールする

1 アプリケーション画面で 

2  の付いたアイコンをタップ
•  の付いたアイコンはアンインストールできるアプリケーションです。

3 「OK」 ▶ 「OK」 ▶ 

ステータスバー

ステータスバーは本機の画面上部に表示されます。ステータスバーには本機のステータスと通知情報が表示されます。ステータスバーの左側に実行中の動作などをお知らせする通知アイコンが表示され、右側に本機の状態を表すステータスアイコンが表示されます。



ステータスバー

■ 主な通知アイコン

画面に表示される主な通知アイコンは次のとおりです。

アイコン	説明	アイコン	説明
	新着Eメールあり		エラーメッセージ
	新着EMnetメールあり		不在着信あり
	留守番電話あり		発信中、通話中
	カレンダーの予定あり		着信中
	楽曲を再生中		通話保留中
	USB接続中		通話転送中
	Pocket WiFiが有効		ソフトウェア更新通知あり、または更新中
	USBテザリングが有効		データを受信／ダウンロード
	Pocket WiFi、USBテザリングが有効		データを送信／アップロード
	注意メッセージ		その他の（表示されていない）通知あり

■ 主なステータスアイコン

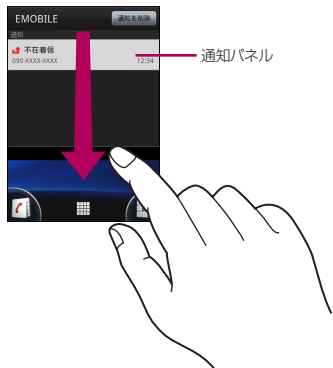
画面に表示される主なステータスアイコンは次のとおりです。

アイコン	説明	アイコン	説明
	電波状態		充電中
	圏外		GPS測位中
	EM chip未挿入		機内モード設定中
	ローミング中		Bluetooth®機能オン
	GSM/GPRS使用可能		Bluetooth®デバイスに接続中
	GSM/GPRSデータの送信およびダウンロード中		マイクをミュートに設定中
	EDGE使用可能		スピーカーフォンがオン
	EDGEデータの送信およびダウンロード中		サイレントモード設定中（着信音量0、バイブレーションなし）
	3G使用可能		マナーモード（バイブレーション）に設定中
	3Gデータの送信およびダウンロード中		アラーム設定中
	HSPA使用可能		データ同期中
	HSPAデータの送信およびダウンロード中		同期に問題あり
	電池の状態		Wi-Fi接続中

通知パネル

ステータスバーに通知アイコンが表示されているときは、ステータスバーを下向きにドラッグして通知パネルを開くと、通知アイコンの詳細を確認したり、対応するアプリケーションを起動できます。

■ 通知パネルを開く



1 ステータスバーを下向きにドラッグ

■ 通知パネルを閉じる

1 通知パネルの下部にあるタブを上方向にドラッグ

■ 通知パネルからアプリケーションを開く

1 通知パネルにあるアプリケーションのアイコンをタップ

■ 通知パネル内の表示を削除する

1 通知パネルを開く ▶ 「通知を削除」

設定メニューを表示する

設定メニューから本機の設定を変更します。

設定メニューの各項目については、「設定メニュー項目一覧」(P.157)をご参照ください。

1 ホーム画面で ▶ 「設定」

文字を入力する

文字を入力するときは、連絡先の登録やメールの作成など、文字入力欄をタップすると表示されるソフトウェアキーボードを使用します。

入力方法の選択

本機では、入力方法(キーボード種別)を「POBox Touch (日本語)」「外国語キーボード」「中国語キーボード」から選択できます。

キーボード種別	説明
POBox Touch (日本語)	日本語を入力する場合に選択します。
外国語キーボード	入力する言語を選択できます。日本語以外の言語を入力する場合に選択します。
中国語キーボード	中国語を入力する場合に選択します。

1 文字入力画面で文字入力欄をロングタッチ

2 「入力方法」 ▶ キーボード種別を選択

ソフトウェアキーボードについて

日本語入力では「POBox Touch（日本語）」で、「12キーキーボード」、「QWERTYキーボード」の2種類のソフトウェアキーボードを切り替えて使用できます。

ソフトウェアキーボードのキー表示は、入力画面や文字種、設定によって変わります。

■ 12キーキーボード

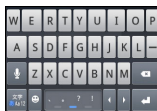
日本語入力を「かな入力」で行う場合に使用します。



《(例) 縦画面》

■ QWERTYキーボード

日本語入力を「ローマ字入力」で行う場合に使用します。



《(例) 縦画面》





◆お知らせ

- お買い上げ時、QWERTYキーボードは使用頻度の低いキー（Qなど）が表示されない設定になっています。詳しくは、「表示するキーの変更」(P.48) をご参照ください。


キーボードを切り替える

1 文字入力画面で (文字種アイコン) をロングタッチ

2 / / / をタップ

-  : 12キーキーボードを表示
-  : QWERTYキーボードを表示
-  をタップすると、POBox Touchの設定画面が表示されます。
-  をタップすると、プラグインアプリの一覧が表示され、プラグインアプリを起動できます。

◆お知らせ



- 入力方法（キーボード種別）は、文字入力中に変更することができます。
- 文字入力画面から元の画面に戻るときは、 をタップします。


















12キーキーボードでの文字入力

日本語入力を「かな入力」で行う場合に、あかさたな順に並んだキーボードを使用して入力できます。

■ 各タッチキーの主な役割

12キーキーボード画面で表示されている次のアイコンをタップすると、文字種の変更など、入力操作の切り替えを行うことができます。

アイコン	機能
 / 	タップするたびに、「英字」→「数字」→「ひらがな漢字」の順に文字種が切り替わります。 あ：ひらがな漢字 Aa：半角英字 / A：全角英字 12：半角数字 / 1：全角数字

アイコン	機能
 ロングタッチ	ポップアップウィンドウを表示します。  : キーボード切り替え  : POBox Touchの設定画面を表示  : プラグインアプリの一覧表示  (全角) /  (半角) : 文字種切り替え
	半角記号／全角記号の一覧を表示して入力できます。タブを切り替えると、顔文字の一覧を表示して入力できます。
 ロングタッチ	プラグインアプリの一覧が表示され、プラグインアプリを起動できます。
	変換確定前に表示され、文字の変換方法(「予測変換」「直変換」)を切り替えます。
	1つ前の文字を表示(逆順)します。
	変換確定後に表示され、変換前の表示に戻ります。
	カーソル移動*1 : 左へ移動します。ロングタッチで連続移動します。変換時は変換範囲を変更します。
	カーソル移動*1 : 右へ移動します。ロングタッチで連続移動します。変換時は変換範囲を変更します。未確定文字列があり、かつカーソルが右端にある状態でタップすると、最後尾と同一文字を入力します。
 *2	入力文字、変換文字を確定します。入力・変換が確定している場合は、カーソル位置で改行します。
	カーソル位置の前の文字を削除します。ロングタッチで連続して削除できます。
	直変換候補の1つ目に表示されている候補を表示します。文字未入力時にスペースを入力します。
	音声で文字を入力できます。候補一覧が表示されますので、入力する文字列をタップします。

*1 入力した文字がある場合、入力した文字列の目的の箇所をタップするだけでカーソルを移動できます。

*2 検索ボックスやメールアドレスの登録画面など、一部の画面では、「次へ」「完了」「実行」などが表示されます。

■ キー入力の設定

■ フリック入力

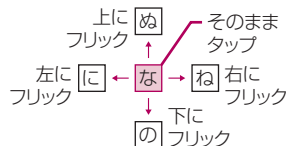
上下左右にフリック(画面を指ですばやく上下左右にはらうように操作)して各行の文字を入力します。





《フリック入力画面》

例 : 「な」 行を入力する場合

「な」は指をフリックせずタップだけで入力できます。「に」は左、「ぬ」は上、「ね」は右、「の」は下にそれぞれフリックして入力できます。



- ・大文字／小文字の切り替えや濁点の付加は、 をタップして行います。
- ・フリック入力は、お買い上げ時の状態で利用できるように設定されています。ご利用にならない場合は、次の操作で解除できます。

- ① ホーム画面で▶「設定」
- ② 「言語とキーボード」▶「POBox Touch (日本語)」▶「ソフトウェアキーボード設定」
- ③ 「フリック入力」のチェックを外す




■ トグル入力

同じキーを連続してタップし、割り当てられた文字を入力します。同じキーに配列された文字を続けて入力するには、次のように操作します。

例：「あお」と入力する場合

- ① 「あ」を1回タップ
- ②  をタップ▶ 「あ」を5回タップ

例：「ca」と入力する場合















- ① 「ABC」を3回タップ
 - ②  をタップ▶ 「ABC」を1回タップ
- キーをタップして一定時間が経過し、タップしたキーのハイライトが消えると、 をタップしなくても同じキーに配列された文字を続けて入力できます。
 - 大文字／小文字の切り替えや濁点の付加は、 をタップして行います。






QWERTYキーボードでの文字入力

日本語入力を「ローマ字入力」で行う場合は、QWERTYキーボードを使用します。

■ 各タッチキーの主な役割

QWERTYキーボード画面で表示されている次のアイコンをタップすると、文字種の変更など、入力操作の切り替えを行うことができます。

アイコン	機能
 / 	タップするたびに、「英字」→「数字」→「ひらがな漢字」の順に文字種が切り替わります。 あ：ひらがな漢字 Aa：半角英字／A：全角英字 12：半角数字／1：全角数字
 /  ロングタッチ	ポップアップウィンドウを表示します。  ：キーボード切り替え  ：POBox Touchの設定画面を表示  ：プラグインアプリの一覧表示  (全角) /  (半角)：文字種切り替え
	半角記号／全角記号の一覧を表示して入力できます。タブを切り替えると、顔文字の一覧を表示して入力できます。
 ロングタッチ	プラグインアプリの一覧が表示され、プラグインアプリを起動することができます。
	句読点、?、!を入力します。左右にフリックして、(スペース)・～…「」()を入力できます。
	カーソル移動 ^{※1} ：左へ移動します。ロングタッチで連続移動します。変換時は変換範囲を変更します。
	カーソル移動 ^{※1} ：右へ移動します。ロングタッチで連続移動します。変換時は変換範囲を変更します。未確定文字列があり、かつカーソルが右端にある状態でタップすると、最後尾と同一文字を入力します。



アイコン	機能
 ※2	入力文字、変換文字を確認します。入力・変換が確定している場合は、カーソル位置で改行します。
	カーソル位置の前の文字を削除します。ロングタッチで連続して削除できます。
	音声で文字を入力できます。候補一覧が表示されませんので、入力する文字列をタップします。
	変換確定前に表示され、タップすると文字の変換方法を「直変換」に切り替えます。
	英字入力時にタップすると、大文字／小文字を切り替えます。数字入力時にタップすると、キー入力できる記号に切り替えます。

※1 入力した文字がある場合、入力した文字列の目的の箇所をタップするだけでカーソルを移動できます。


※2 検索ボックスやメールアドレスの登録画面など、一部の画面では、「次へ」「完了」「実行」などが表示されます。



■ 表示するキーの変更

日本語入力でQWERTYキーボードに使用頻度の低いキー（Qなど）を表示しないようにできます。


- 1 文字入力画面で  (文字種アイコン) をロングタッチ
- 2  をタップ
- 3 「ソフトキーボード設定」▶「表示キー選択」
 - ・お買い上げ時は、2段目のL、一、3段目のX、C、Vにチェックが入っています。
- 4 表示しないキーのチェックを外す
- 5 「OK」

■ アシスト記号の変更

 (記号アシストエリア) に表示される記号（12個）をよく使うものに入れ替えることができます。



- 1 文字入力画面で  (文字種アイコン) をロングタッチ
- 2  をタップ
- 3 「ソフトキーボード設定」▶「アシスト記号変更」
QWERTYキーボードに表示される12個の記号が表示されます。
- 4 変更する記号をタップ▶あらかじめ設定されている文字を削除し表示する文字を入力
- 5 「OK」

◇お知らせ

- ・お買い上げ時の状態に戻すには、手順3の後に  ▶「リセット」▶「OK」と操作します。

■ アシストキーボードを選択する

QWERTYキーボードでひらがな漢字入力する場合に、よく使用するキーの表示幅を大きく、タップしやすくするようにアシストキーボードを変更することができます。

- 1 文字入力画面で  (文字種アイコン) をロングタッチ
- 2  をタップ
- 3 「ソフトキーボード設定」 ▶ 「アシストキーボード選択」
- 4 項目を選択
 - ・ワイド：入力時によく使うキーの幅を広くタップしやすく表示
 - ・ハイライト：入力時によく使うキーの幅を広くして、次に入力が予測されるキーをハイライト表示
 - ・ダイナミック：次に入力が予測されるキーの幅をさらに広くタップしやすくして、ハイライト表示
 - ・ノーマル：キーの幅を均等に表示

テキストの編集


文字入力中にテキスト入力欄をロングタッチすると「テキストを編集」メニューが表示され、入力したテキストを編集できます。

項目	説明
語句を選択	スライダをドラッグし、入力したテキストの一部を選択します。
すべて選択	入力したテキストをすべて選択します。
入力方法	P.44 「入力方法の選択」
辞書に「XX」を追加	入力したテキストを辞書に追加します。 ・「XX」には入力した語句が入ります。
切り取り／コピー	「語句を選択」／「すべて選択」すると表示されます。「語句を選択」／「すべて選択」で選択したテキストを切り取り／コピーします。

項目	説明
貼り付け	「切り取り」／「コピー」すると表示されません。「切り取り」／「コピー」したテキストを貼り付けます。

文字入力の設定

キーボード種別ごとに、文字入力の各種設定を行うことができます。

- 1 ホーム画面で  ▶ 「設定」
- 2 「言語とキーボード」 ▶ キーボード種別を選択
各キーボードの設定画面が表示されます。表示される画面の項目をタップして設定してください。

◆お知らせ

- ・設定できる項目は、キーボードの種類により異なります。

POBox Touchの設定

■ キーボード共通設定

- 1 ホーム画面で  ▶ 「設定」
- 2 「言語とキーボード」 ▶ 「POBox Touch (日本語)」

3 項目を設定



項目	説明
ソフトキーボード設定	QWERTYキーボード、12キーキーボードの各種設定を行います。
キセカエキーボード選択	キーボードの外観を変更します。 • ウェブサイトからダウンロードして追加することもできます。
アプリケーションを管理	プラグインアプリをインストールして、文字入力時に呼び出せるプラグインアプリを追加できます。
自動大文字変換	英字入力時に文頭の文字を自動的に大文字にして入力するように設定します。
日本語ユーザー辞書	P.50「ユーザー辞書に登録する」
英語ユーザー辞書	
学習辞書	P.51「学習辞書を設定する」
バックアップと復元	ユーザー辞書と学習辞書に保存された内容は、microSDカードにバックアップしたり、必要なときに復元したりできます。
予測変換	予測変換機能を使って、日本語・英語ともに入力した文字列に対して予測される変換候補を表示するかどうかを設定します。
入力ミス補正	QWERTYソフトウェアキーボードで半角英字を入力し、変換前の文字列に入力ミスがあった場合に、入力ミスを補正して変換候補を表示するかどうかを設定します。 • 「予測変換」をオフにしている場合は、選択できません。

項目	説明
自動スペース入力	英語予測候補選択時に入力文字の後ろに自動でスペースを入力するかどうかを設定します。 • 「予測変換」をオフにしている場合は、選択できません。 • メールアドレスやウェブアドレスしか入力できない入力欄では、自動スペースは入力されません。
POBox Touch 徹底ガイド	POBox Touchの操作を詳しく解説します。 • ウェブサイトに接続します。

■ ユーザー辞書に登録する


あらかじめ辞書の設定をしておくと、文字入力時に優先的に変更候補として表示されます。

POBox Touch（日本語）のユーザー辞書には「日本語ユーザー辞書」（かな漢字）と「英語ユーザー辞書」（半角英字）の2種類があります。

- 1 ホーム画面で  ▶ 「設定」
- 2 「言語とキーボード」▶ 「POBox Touch（日本語）」
- 3 「日本語ユーザー辞書」／「英語ユーザー辞書」
- 4  ▶ 「追加」
- 5 読み入力欄に読みを入力▶ 「次へ」
- 6 表記入力欄に単語を入力
- 7 「完了」▶ 「保存」

■ 学習辞書を設定する

POBox Touch（日本語）の学習辞書機能をオンにしておくと、使えば使うほどよりスムーズに文字を入力できるようになります。

- 1 ホーム画面で  ▶ 「設定」
- 2 「言語とキーボード」 ▶ 「POBox Touch（日本語）」
- 3 「学習辞書」
- 4 「入力した語句を自動学習」にチェックを入れる

◆お知らせ

- 手順3の後に「学習辞書リセット」 ▶ 「OK」と操作すると、学習辞書に保存した内容をリセットします。

音量を調節する

次の項目の音量を調節します。

- 着信音
- メディア
(ミュージックプレーヤーやギャラリー、FMラジオの再生音)
- アラーム
- 通知


■ 音量キーで着信音を調節する

- 1 ホーム画面で 
• 通話中の場合は、通話音量を調節します。


■ 音量キーで音楽や動画再生音を調節する

- 1 音楽や動画を再生中に 

■ マナーモードを設定する

- 1 ホーム画面で  ▶ 「設定」
- 2 「音設定」
- 3 「マナーモード」にチェックを入れる

◆お知らせ

-  を長押し ▶ 「マナーモード」と操作してもマナーモードを設定できません。

■ スピーカーのオーディオ再生レベルを強調する

- 1 ホーム画面で  ▶ 「設定」
- 2 「音設定」
- 3 「xLOUD™」にチェックを入れる

オーディオ再生レベル強調技術（“xLOUD”）が設定され、ミュージック、YouTube、ギャラリーなどの再生時に、本機スピーカーで迫力のあるサウンドを楽しめます。

基本的な機能を設定する

画面や音の設定、言語、プライバシー設定など、本機に関する各種設定ができます。

日付と時刻

本機の日付と時刻を変更できます。

■ 日付を設定する

- 1 ホーム画面で  ▶ 「設定」

2 「日付と時刻」

・「自動」にチェックが入っている場合は、チェックを外します。

3 「日付設定」

4 数字を上下にスクロールして日付を合わせる

5 「設定」

■ 時間を設定する

1 ホーム画面で ▶ 「設定」

2 「日付と時刻」

・「自動」にチェックが入っている場合は、チェックを外します。

3 「時刻設定」

4 数字を上下にスクロールして時間と分を合わせる

・「24時間表示」のチェックを外している場合は、午前・午後を切り替えることができます。「午前」をタップすると「午後」に変わります（その逆も同じ）。

5 「設定」

■ タイムゾーンを設定する

1 ホーム画面で ▶ 「設定」

2 「日付と時刻」

・「自動」にチェックが入っている場合は、チェックを外します。

3 「タイムゾーンの選択」

4 項目を選択

■ 日付形式を設定する

1 ホーム画面で ▶ 「設定」

2 「日付と時刻」

3 「日付形式」

4 項目を選択

音設定

■ 着信音を設定する

1 ホーム画面で ▶ 「設定」

2 「音設定」▶ 「着信音」

3 着信音を選択▶ 「完了」


■ タッチ操作時の音をオンにする

1 ホーム画面で ▶ 「設定」


2 「音設定」

3 「タッチ操作音」、「選択時の操作音」にチェックを入れる


■ 通知音を選択する

- 1 ホーム画面で  ▶ 「設定」
- 2 「音設定」 ▶ 「通知音」
- 3 通知音を選択 ▶ 「完了」

■ バイブレータを設定する

- 1 ホーム画面で  ▶ 「設定」
- 2 「音設定」
- 3 「バイブレーション」 ▶ 項目を選択


■ 入力時バイブレーションを設定する

- 1 ホーム画面で  ▶ 「設定」
- 2 「音設定」
- 3 「入力時バイブレーション」 にチェックを入れる


特定のソフトキー操作など一部の操作時に、本機が振動するようになります。

画面設定

■ 画面の明るさを調節する

- 1 ホーム画面で  ▶ 「設定」
- 2 「画面設定」 ▶ 「画面の明るさ」
- 3 スライダを左右にドラッグ
 - ・ 画面の明るさを下げるにはスライダを左にドラッグ、上げるにはスライダを右にドラッグします。
- 4 「OK」


■ 画面のバックライトが消灯するまでの時間を設定する

- 1 ホーム画面で  ▶ 「設定」
- 2 「画面設定」 ▶ 「バックライト消灯」
- 3 項目を選択

◆ お知らせ

・ 画面のバックライトをすぐ消灯するには、 を押します。


■ 充電中に画面のバックライトをオンにしておく

- 1 ホーム画面で  ▶ 「設定」
- 2 「アプリケーション」 ▶ 「開発」
- 3 「スリープモードにしない」 にチェックを入れる

言語とキーボード

使用する言語とキーボードの入力方法を設定します。

■ 使用する言語を変更する

- 1 ホーム画面で  ▶ 「設定」
- 2 「言語とキーボード」 ▶ 「地域／言語を選択」
- 3 言語を選択 ▶ 「完了」


機内モード

電話、インターネット接続（メールの送受信含む）など、電波を発する機能をすべて無効にします。電話やメールの着信などを気にしないで本機を操作したいときに便利です。

機内モードをオンにしても、コンテンツがmicroSDカードに保存されていれば、ゲームをしたり、音楽を聴いたり、動画を視聴することができます。アラームを設定している場合は、アラームの通知を受けることができます。

機内モードをオンにしておくこと、バッテリーの消費を軽減することができます。

■ 機内モードをオンにする

- 1 ホーム画面で  ▶ 「設定」
- 2 「無線とネットワーク」
- 3 「機内モード」にチェックを入れる

❖ お知らせ


- ・  を長押し ▶ 「機内モード」と操作しても機内モードのオン／オフを切り替えることができます。

電池について


■ 電池使用量を確認する

- 1 ホーム画面で  ▶ 「設定」
- 2 「端末情報」 ▶ 「電池使用量」
アプリケーション別の電池使用量を確認できます。

❖ お知らせ

- ・ ホーム画面で  ▶ 「設定」 ▶ 「アプリケーション」 ▶ 「電池使用量」と操作しても確認できます。

■ ホーム画面にステータス切り替えウィジェットを追加する

- 1 ホーム画面で  ▶ 「追加」
- 2 「ウィジェット」
- 3 「ステータススイッチ」
データ接続を簡単にオン／オフにすることができます。
ウィジェットの上部に「電池残量」がパーセント表示で表示されます。

通知LEDと電池残量

通知LEDの色で電池残量を確認することができます。

LEDの色	意味
緑の点灯	充電中、電池残量が90%以上であることを示します。
赤の点滅	電源オン時に電池残量が起動するのに十分でないことを示します。
橙色の点灯	充電中、電池残量が11%-89%であることを示します。

■ 電池残量を確認する

1 ホーム画面で  ▶ 「設定」

2 「端末情報」 ▶ 「端末の状態」

「電池残量」の下にパーセント表示で電池残量が表示されます。

microSDカードについて

microSDカードは、互換性のある他の機器でも使用できます。本機では市販の2GBまでのmicroSDカード、32GBまでのmicroSDHCカードに対応しています。

- microSDカードを取り付けていない場合、カメラ機能、音楽・動画の再生やダウンロード、Bluetooth®機能を使用した通信などはご利用になれません。

microSDカードを安全に取り外す

本機の電源がオフになっている場合は、microSDカードを本機から安全に取り外すことができます。本機の電源がオンになっているときにmicroSDカードを取り外す場合は、必ずマウント（読み書き可能状態）を解除してから行ってください。microSDカードの破損や保存データの消失を防止できます。


■ microSDカードのマウントを解除する

1 ホーム画面で  ▶ 「設定」

2 「ストレージ」 ▶ 「SDカードのマウント解除」

- 確認画面が表示された場合は、「OK」をタップします。

◆お知らせ

- SDカードをもう一度マウントするには、ホーム画面で  ▶ 「設定」 ▶ 「ストレージ」 ▶ 「SDカードをマウント」と操作します。

microSDカードをフォーマットする

microSDカードをフォーマットすることでメモリの空き容量を増やすことができます。

- フォーマットを行うとmicroSDカードに保存されているデータがすべて削除されます。microSDカードをフォーマットする前に、保存しておきたいものは必ずすべてパソコンにコピーするなどしてバックアップしてください。詳細については、「本機とパソコンでデータをコピー／移動する」(P.141)をご参照ください。

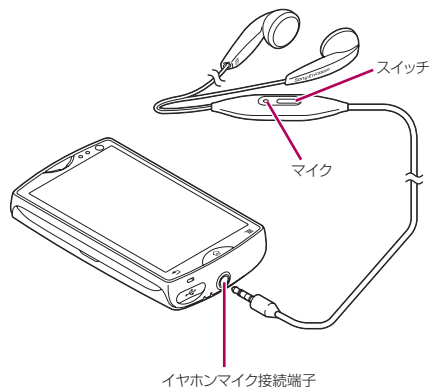
1 ホーム画面で  ▶ 「設定」

2 「ストレージ」▶ 「SDカードのマウント解除」

- 確認画面が表示された場合は、「OK」をタップします。

3 「SDカード内データを消去」▶ 「SDカード内データを消去」▶ 「すべて削除」

イヤホンマイクを使用する



■ イヤホンマイクで電話を受ける

1 イヤホンマイクを本機のイヤホンマイク接続端子に接続

2 着信時はイヤホンマイクのスイッチを押す


- イヤホンマイクを接続して音楽を聴いている場合に着信したときも、スイッチを押して電話に出ることができます。音楽は通話状態では一時停止して、通話が終了すると再開します。

3 通話を終了するときにはもう一度スイッチを押す


データ通信をオフにする

モバイルネットワーク経由のデータ接続をすべて無効に設定して、不要なデータダウンロードや同期を避けることができます。

- データ通信をオフにしても、Wi-FiやBluetooth®は接続できます。

- 1 ホーム画面で  ▶ 「設定」
- 2 「無線とネットワーク」 ▶ 「モバイルネットワーク」
- 3 「データ通信を有効にする」のチェックを外す

データローミングをオンにする

- 1 ホーム画面で  ▶ 「設定」
- 2 「無線とネットワーク」 ▶ 「モバイルネットワーク」
- 3 「データローミング」にチェックを入れる
- 4 注意文を読んで「はい」

❖お知らせ

- 「データ通信を有効にする」のチェックを外すと、データローミングをオンにできません。